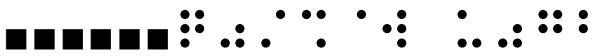

点訳書凡例サンプル

【てびき　207ページの補足資料です。「てびき」とあわせて、ご利用ください】

「9……点訳書凡例」
点訳書独自の工夫や留意事項がある場合は、点訳書凡例を設ける。

※以下に、点訳書凡例のサンプルを示します。このとおりに書かなければならない、というものではなく、あくまでも＜参考＞として、ご利用ください。

※原本全体をとおして、写真が1枚しかないとか、巻頭にしかないというような場合は、点訳書凡例ではなく、該当箇所に点訳挿入符で説明します。

※凡例が２項目以上ある場合は、番号をつけてください。
項目ごとに行あけする必要はありません。
（『点訳のてびき 第４版』の点字版を参考にしました）

点訳書凡例の墨点字
点訳書凡例の墨訳
てびきの該当箇所（該当ページがある場合は『てびき 第４版』を参照してください）

の順に記します。

■■■■■■⠟⠴⠌⠩⠈⠺⠀⠥⠴⠛⠃
テンヤクショ　ハンレイ

⠀⠀⠼⠁⠲⠀⠺⠒⠈⠍⠒⠐⠭⠴⠎⠀⠛⠣⠳⠟⠣⠀⠡⠅⠐⠝⠡⠃⠄
⠪⠐⠭⠴⠎⠀⠟⠴⠐⠳⠀⠈⠮⠒⠣⠐⠟⠀⠟⠴⠌⠩⠀⠳⠵⠳⠕⠲

1。　ソーニューブンノ　レキシテキ　カナヅカイワ
コブンノ　テンジ　ヒョーキデ　テンヤク　シマシタ。

歴史的な仮名遣いで書かれた語句や文が現代文の中に挿入されていて、その部分を古文の点字表記で点訳した場合や、著者の主義として歴史的仮名遣いで書かれた現代文を点訳する場合

⠼⠃⠲ ⠐⠭⠴⠈⠝⠒ ⠈⠝⠒⠣⠭⠎ ⠻⠝⠿⠃⠄ ⠡⠩
⠷⠐⠕⠳⠎ ⠱⠃⠐⠪⠇ ⠵⠞⠿⠟ ⠟⠴⠌⠩ ⠳⠵⠳⠕⠲

2。 ブンチュー　チューキフノ　セツメイワ　カク
ミダシノ　サイゴニ　マトメテ　テンヤク　シマシタ。

【てびき　124 ページ】
文中注記符を付けた語句の説明がどこにあるのかを、必要に応じて点訳書凡例などで断る

⠼⠉⠲ ⠣⠒⠐⠮⠒⠐⠞⠎ ⠻⠝⠿⠃⠇ ⠪⠾⠐⠳⠭⠔
⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲ ⠶⠛⠃ ⠪⠾⠐⠳⠎ ⠤⠁⠤⠄ ⠤⠘⠁⠤⠶

3。 キーボードノ　セツメイニ　コモジフヲ
モチイマシタ。　|レイ　コモジノ　_ア_ワ　_(④⑤の点)ア_|

【てびき　131 ページ】
小文字符を使用する場合には、必ず点訳書凡例か点訳挿入符で断る

⠼⠙⠲ ⠫⠝⠐⠳⠔ ⠁⠑⠄⠹ ⠤⠼⠙⠡⠩⠤⠄ ⠭⠻⠐⠳
⠣⠐⠪⠒ ⠤⠐⠽⠤⠔ ⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲

4。 ケツジヲ　アラワス　_4カク_ワ　フセジ
キゴー　_□_ヲ　モチイマシタ。

【てびき　116 ページ】
欠字を表す「□」には、欠字であることを点訳挿入符などで断った上で□の伏字記号を用いることができる。

⠼⠑⠲ ⠤⠿⠿⠤⠔ ⠁⠑⠄⠹ ⠕⠿⠇ ⠤⠿⠿⠤⠞ ⠃⠉
⠣⠐⠪⠒⠔ ⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲

5。 _メメ_ヲ　アラワス　タメニ　_メメ_ト　イウ
キゴーヲ　モチイマシタ。

一般書の中に、体系の異なる点字表記（数学・理科記号など）の中で、本書の「第４章その７」に記載されていないような特殊な記号を用いた場合。

※_メメ_の部分には、その内容に合わせた語句や記号が入ります。

⠼⠋⠲ ⠐⠹⠌ ⠈⠮⠒⠰ ⠐⠩⠑⠭⠄ ⠡⠩ ⠷⠐⠕⠳⠎
⠱⠃⠐⠪⠇ ⠵⠞⠿⠵⠳⠕⠲

6。 ズヤ　ヒョー、　グラフワ　カク　ミダシノ
サイゴニ　マトメマシタ。

【てびき　183ページ】
図の点訳方法を必要に応じて、点訳書凡例か点訳挿入符で断る

⠼⠛⠲ ⠈⠱⠳⠴⠄ ⠈⠺⠒⠈⠑⠩ ⠳⠰ ⠻⠝⠿⠃⠐⠭⠴⠎⠷
⠡⠩ ⠷⠐⠕⠳⠎ ⠱⠃⠐⠪⠇ ⠵⠞⠿⠵⠳⠕⠲

7。 シャシンワ　ショーリャク　シ、　セツメイブンノミ
カク　ミダシノ　サイゴニ　マトメマシタ。

【てびき　186ページ】
点訳書凡例で処理方法や挿入個所を断る

⠀⠀⠼⠓⠲ ⠈⠝⠒⠐⠪⠩⠐ ⠈⠞⠒⠻⠴⠎ ⠪⠬⠒ ⠿⠃⠳⠎
⠜⠷⠡⠕⠐⠡ ⠭⠿⠃⠅ ⠕⠿⠰ ⠇⠮⠴⠐⠟⠎ ⠜⠷⠡⠕⠇
⠳⠵⠳⠕⠲

8。 チューゴク・ チョーセンノ コユー メイシノ
ヨミカタガ フメイナ タメ、 ニホンデノ ヨミカタニ
シマシタ。

中国・朝鮮の固有名詞の読み方が不明で、日本での読み方や音読みなどにした場合

⠀⠀⠼⠊⠲ ⠐⠫⠴⠐⠭⠴⠎ ⠐⠪⠐⠳⠐ ⠐⠪⠈⠺⠩⠞ ⠊⠾⠄⠛⠙
⠡⠈⠺⠄ ⠐⠫⠴⠐⠭⠴⠔ ⠟⠃⠻⠃ ⠳⠟ ⠟⠴⠌⠩ ⠳⠵⠳⠕⠲

9。 ゲンブンノ ゴジ・ ゴショクト オモワレル
カショワ ゲンブンヲ テイセイ シテ テンヤク シマシタ。

原文の誤字・誤植と思われるが、断定できない場合で、原文を訂正して点訳した場合

⠀⠀⠼⠁⠚⠲ ⠠⠯⠒⠐⠳⠘⠪⠒⠇ ⠺⠎ ⠠⠯⠒⠐⠳⠇ ⠐⠟⠟
⠩⠙ ⠱⠃⠈⠺⠎ ⠷⠐⠕⠳⠐⠪⠞ ⠝⠐⠣⠎ ⠠⠯⠒⠐⠳⠎
⠱⠃⠐⠪⠎ ⠷⠐⠕⠳⠐⠪⠔ ⠳⠙⠳⠵⠳⠕⠲

10。 ページギョーニ ソノ ページニ デテ
クル サイショノ ミダシゴト ツギノ ページノ
サイゴノ ミダシゴヲ シルシマシタ。

【てびき 206 ページ】 欄外見出し

⠼⠁⠁⠲　⠠⠯⠒⠐⠳⠘⠪⠒⠎　⠧⠐⠕⠓⠥⠳⠇　⠐⠫⠴⠠⠮⠴
⠠⠯⠒⠐⠳⠔　⠳⠙⠳⠵⠳⠕⠲

11。　ページギョーノ　ヒダリハシニ　ゲンポン
ページヲ　シルシマシタ。

【てびき　206ページ】　　欄外見出し

⠼⠁⠃⠲　⠜⠷⠐⠡　⠭⠿⠃⠅　⠪⠬⠒　⠿⠃⠳⠄⠰
⠹⠃⠟⠃⠜⠷⠞　⠳⠵⠳⠕⠲

12。　ヨミガ　フメイナ　コユー　メイシワ、
スイテイヨミト　シマシタ。

手を尽くして調べても固有名詞の読み方が不明で、やむを得ず推定読み、または音読みなどにした場合

⠼⠁⠉⠲　⠐⠳⠪⠩⠇⠄　⠈⠑⠂⠣⠔　⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲　⠶⠛⠃
⠤⠼⠁⠚⠐⠳　⠼⠙⠚⠠⠭⠴⠤⠄　⠤⠼⠁⠚⠒⠙⠚⠤⠶

13。　ジコクニワ　リャッキヲ　モチイマシタ。　｜レイ
_10ジ　40プン_ワ　_10:40_｜

【てびき　195ページ】
原文の内容や点訳の目的によっては、点字の略記を用いてもよいが、点訳書凡例を設けるなどの配慮が必要となる。表の中や索引、欄外見出しなどで略記を用いる場合も点訳挿入符や点訳書凡例などで断って用いる。

⠼⠁⠙⠲ ⠱⠴⠈⠺⠒ ⠠⠯⠒⠐⠳⠎ ⠡⠴⠐⠡ ⠪⠞⠅⠙
⠐⠥⠁⠃⠄ ⠼⠁⠤⠼⠁⠚ ⠠⠯⠒⠐⠳⠎⠜⠒⠇ ⠟⠴⠌⠩
⠳⠵⠳⠕⠲ ⠐⠕⠃⠼⠁⠡⠴ ⠼⠁⠚⠠⠯⠒⠐⠳⠔ ⠳⠿⠳⠵⠹⠲

14。 サンショー ページノ カンガ コトナル
バアイワ 1_10 ページノヨーニ テンヤク
シマシタ。 ダイ 1 カン 10 ページヲ シメシマス。

異なる巻に参照ページがある場合は、点訳書凡例で断りを入れます。
（同じ巻のみに参照ページがある場合は、凡例は不要です）
索引しかない場合は、索引の直前に点訳挿入符で示します。

参照ページは点字のページを書き込みます。
1_10 ページ 1_p10 等わかりやすい方法で点訳してください。

⠼⠁⠑⠲ ⠹⠒⠳⠣ ⠞⠒⠄ ⠹⠒⠐⠡⠩ ⠣⠐⠪⠒⠔ ⠾⠗⠃⠟
⠟⠴⠌⠩ ⠳⠵⠳⠕⠲

15。 スーシキ トーワ スーガク キゴーヲ モチイテ
テンヤク シマシタ。

【てびき 142 ページ】
一般書では、特に必要がない限り、分数囲み記号や単カッコは用いない。なお必要があれば、点訳書凡例などで断ったうえで用いる。

⠼⠁⠋⠲ ⠚⠳⠁⠐⠪⠶⠁⠑⠐⠧⠁⠐⠪⠐ ⠥⠴⠐⠩⠙⠐⠪
⠞⠒⠶⠄ ⠥⠝⠊⠴⠔ ⠡⠅⠐⠟ ⠟⠴⠌⠩ ⠳⠵⠳⠕⠲

16。 ロシアゴ|アラビアゴ・ ハングルゴ
トー|ワ ハツオンヲ カナデ テンヤク シマシタ。

⠼⠁⠛⠲ ⠚⠳⠁⠐⠪⠶⠁⠑⠐⠧⠁⠐⠪⠐ ⠥⠴⠐⠩⠙⠐⠪
⠞⠒⠶⠄ ⠐⠫⠴⠐⠭⠴ ⠈⠮⠒⠣⠐⠟ ⠟⠴⠌⠩ ⠳⠵⠳⠕⠲

17。　ロシアゴ|アラビアゴ・　ハングルゴ
トー|ワ　ゲンブン　ヒョーキデ　テンヤク　シマシタ。

【てびき　138ページ】
英語のアクセント符を用いても書き表すことができないロシア語・アラビア語・ハングルなどは、原文表記で点訳するか、発音を調査して仮名で書き表すなどの工夫をする。いずれの場合も点訳書凡例などで断る。

⠼⠁⠓⠲ ⠋⠃⠐⠭⠴⠈⠝⠒⠎ ⠈⠱⠕⠃⠐⠳⠇ ⠃⠕⠓⠂⠩⠭⠔
⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲

18。　エイブンチューノ　シャタイジニ　イタリックフヲ
モチイマシタ。

【てびき　139ページ】
一般書では原則としてイタリック符は省略します。どうしても参考文献リストなどで、書名・論文名が斜体で書かれていることを伝える必要がある場合、点訳書凡例で断ったうえで、EBAEのイタリック符・二重イタリック符を用いることができます。

⠼⠁⠊⠲ ⠝⠒⠡⠅⠐⠞⠎ ⠕⠴⠃⠌ ⠵⠒⠩⠙⠃⠇
⠰⠠⠠⠥⠑⠃ ⠎ ⠣⠐⠪⠒⠔ ⠾⠗⠃⠵⠳⠕⠲

19。　ツーカナドノ　タンイヤ　マークルイニ
UEB　ノ　キゴーヲ　モチイマシタ。

【てびき　139ページ】
通貨などの単位やマーク類はできるだけフルスペルで書きます。どうしても記号で書くことが必要な場合は点訳書凡例で断ったうえで、UEBの記号を用います。

⠼⠃⠚⠲ ⠼⠉⠍⠹⠿ ⠡⠣⠐⠕⠳⠐⠟ ⠦⠼⠁⠴ ⠦⠼⠃⠴
⠂⠂⠂ ⠎ ⠹⠒⠐⠳⠐⠟ ⠥⠐⠳⠍⠙ ⠷⠐⠕⠳⠄⠰
⠐⠫⠴⠐⠭⠴⠐⠟⠄ ⠶⠼⠁⠶ ⠶⠼⠃⠶ ⠂⠂⠂ ⠜⠓ ⠗⠃⠱⠃
⠛⠐⠯⠙⠎ ⠍⠙⠐⠡⠪⠷ ⠹⠒⠐⠳⠇ ⠅⠂⠟ ⠃⠍⠹⠲

20。 ３マスメ　カキダシデ　”1”　”2”
・・・　ノ　スージデ　ハジマル　ミダシワ、
ゲンブンデワ　|1|　|2|　・・・　ヨリ　チイサイ
レベルノ　マルガコミ　スージニ　ナッテ　イマス。

【てびき　156ページ】
囲みの記号のうちどの記号を用いるかの規則はありませんが、どの記号を用いるにしても、見出しの数字を囲む記号として用いるのは、本来の用法ではありませんので、必要に応じて点訳書凡例で断るようにしましょう。

※上記点訳例は、『点訳のてびき　第４版』の点訳書凡例で使われている説明です。

⠼⠃⠁⠲ ⠋⠃⠐⠭⠴⠈⠝⠒⠇ ⠐⠟⠟ ⠩⠙ ⠰⠠⠠⠥⠗⠇
⠞⠒⠄ ⠇⠮⠴⠐⠪⠎ ⠁⠐⠞⠛⠹ ⠡⠪⠷ ⠭⠐⠪⠒⠐⠟
⠡⠪⠴⠐⠟ ⠟⠴⠌⠩ ⠳⠍⠳⠕⠲

21。 エイブンチューニ　デテ　クル　URL
トーワ　ニホンゴノ　アドレス　カコミ　フゴーデ
カコンデ　テンヤク　シマシタ。

英文中にURLや＃（ハッシュタグ）のついたキーワードなどが書かれている場合は、日本語のアドレス囲み符号で囲んで点訳します。
特殊な使い方になるので、点訳書凡例が必要です。